

平成29年度議会報告会・意見交換会での町民からの意見・要望(清水地区)

地区	意見・要望	答 弁
三保 清水 共和 岸 向原	捕獲したイノシシなどの野生動物を解体する処理車両の実験導入とあるが、いつ頃やるのか。県議会の回答は、「29年度は1台しか作らない」です。神奈川県下で1台だと、山北町はいつになるのか。5台とか10台作ってもらい、早く山北町に回していただくよう県に働きかけていただきたい。	ジビエカーは、2 t 車の中で解体し精肉できる車です。約2000万円で、国が2分の1県が4分の1助成し、残りは利活用する団体が4分の1出すということです。 国の指針として2時間以内に精肉にしないと流通は困難であり、課題は、運営する人、運転して解体や処理ができる人や組織ができあがっていない事です。 県は、2市8町で1台としていますが、1台で県西地域全体をフォローするのは難しいと考えています。 運用上まだ不確定な部分が多く、台数も含め議会としても動向を注視していきます。
清水	人口減少を食い止めるには、小山町では大規模開発をして人が増えている。働く場所を増さないと人口は増えない、議会としての考えを。	町は、土地利用の規制解除の準備はしている。駅前に集合住宅を作り、 丸山中腹には戸建て住宅用地を取得して定住促進 していく。山北町でもここ数年間は、新東名工事の関連事業があるので、その後どうするかを考え、提言していきたい
清水	ICカード読み取り機を各駅に設置するには、莫大な費用が掛かり出来ないが、御殿場線の乗り換え時に国府津で精算と切符購入が出来るような改札を設けるような事は考えられないのか。	国府津駅に読み取り機があれば一時的には良いかもしれない。今後、多くの外国人や観光客の訪問が予想されます。箱根から富士山、足柄地域が1枚のカードで移動ができるように、議員連盟組織で継続的に活動していきます。
清水 山北 向原	会社が違々と精算業務が非常に複雑で難しく、ICカード導入について今まで進展していない。JR東海・TOICA単独利用だけではなく、JR東日本・SUICA相互利用を含めた検討をしていくべきでは。	各駅にカード読み取り機があれば、一つのカードで使えます。JR東海は、費用対効果が生まれないため、読み取り機は置かないと言う考えです。 JR東日本と他の鉄道会社との相互利用は出来るのに御殿場線が出来ないのはなぜなのか、各市町、また、沿線以外の市町を含めた約70名の議員連盟組織をつくり、これまでの行政主体組織とは別に活動していくことが重要だと考えています。また、相互利用の最初の段階として、御殿場線の国府津～足柄駅までカード読み取り機を設置するという運動です。